

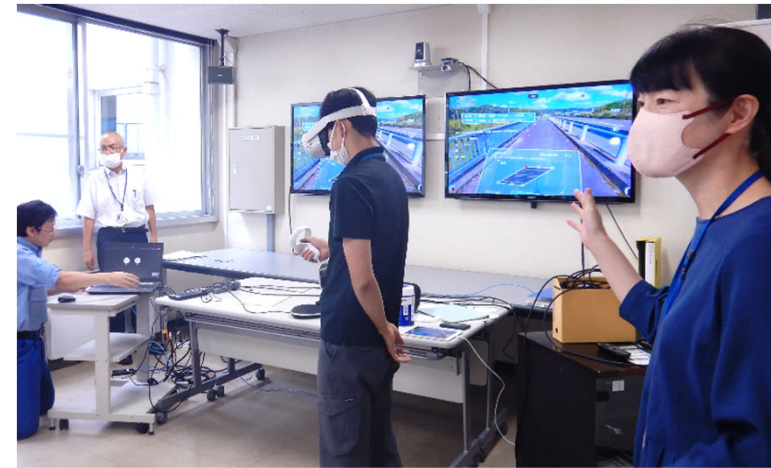
『橋梁補修DIY』現地実習講習会

損傷する橋梁を増加させないため、簡易な材料で初期手当を行い橋梁の損傷の進行を遅らせる『橋梁補修DIY』の現地実習や橋梁点検実習のほか橋梁保全における座学、橋梁点検VR体験を高山国道事務所・中部道路メンテナンスセンターの共同で実施しました。

- 開催日 : 令和5年9月19日(火)
- 開催場所 : 国道41号 苔川橋側道橋(橋梁DIY現地実習)、国道41号 阿矢谷橋(橋梁点検実習)
- 参加者 : 自治体職員7名、高山国道事務所 職員9名



座学の様子



橋梁点検VR体験の様子



現地実習の様子



現地実習の様子

～損傷橋梁を増加させない取組み～

- 予防保全型メンテナンスに向けて、**早期措置段階(判定区分Ⅲ)**の増加を減らすことが肝要
- 予防保全段階(判定区分Ⅱ)から損傷要因の排除を、**橋梁補修DIY**にて実施

伸縮継手部からの漏水により劣化が進行



判定区分Ⅱ

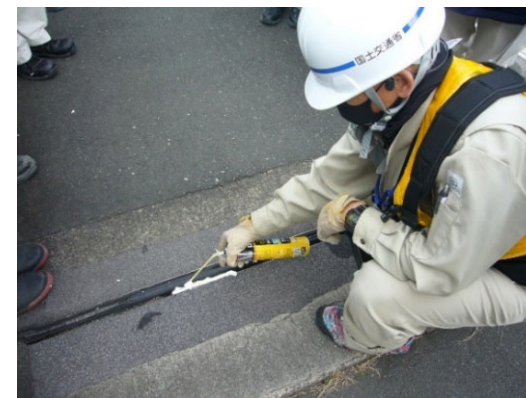


判定区分Ⅲ

損傷要因の排除を**橋梁補修DIY**にて実施



発砲ウレタンの充填材による簡易止水事例



防水シリコン粘着シートによる簡易止水事例



～橋梁補修DIYとは～

損傷の補修対策を実施するまでの期間に、損傷の進行を遅らせることを目的に実施する初期手当 (first aid) であり、簡易な材料等を用いて実施するもの。